

車いす安全整備士養成講座 受講方法

「車いす安全整備士養成講座を受講したいけどどうやって申し込めばいいの？」
という声が多々寄せられたので、受講までの流れをまとめました。

1. 申し込み

※資料等は、「車いす安全整備士養成講座」という単語を省略しています。
※HP掲載場所につきましては、トップページから始まります。

① 『開催計画』で受講希望回を確認

車いす安全整備士養成講座は年間6回程度、神戸・関東を中心に開催しております。
まずは『開催計画』にて、受講される回をご確認ください。

※開催日が2か月以上先の場合は②へ→

※開催日が2か月以内の場合は③へ→



『開催計画』見本

【『開催計画』HP内掲載場所】

TOPページ「車いす安全整備士」をクリック→「Ⅲ. 年間開催計画」本文末尾のPDFファイル

② 『事前登録用紙』の送付

『開催計画』の2ページ目にある『事前登録用紙』で予約または開催案内のメール送付
に登録出来ます。

※予約：各回20名まで、受講枠を確保いたします。
(受講が確定するわけではありません)

※案内送付：ご希望回の申込受付開始時刻に開催案内を送付いたします。
(HPを都度チェックする手間が省けます)



『事前登録用紙』見本

【『事前登録用紙』HP内掲載場所】

上記『開催計画』内

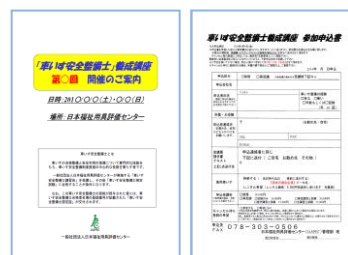
③ 『参加申込書』の送付

開催日の2ヶ月前になると、HPに『【第○回】開催のご案内』が掲載されます。
5ページ目の『参加申込書』にご記入いただき、弊センターまで送付してください。
※回ごとに開催場所やプログラム等が若干異なりますので、内容をよくご確認ください。

【『参加申込書』HP内掲載場所】

TOPページ下部TOPICSの「第○回車いす安全整備士養成講座 開催のご案内」をクリック
→本文末尾のPDFファイル

またはTOPページ「車いす安全整備士」をクリック→「Ⅳ. 受講申込」本文末尾のPDFファイル



『開催案内』(左)、
『参加申込書』(右) 見本

2.申し込み後、受講まで

④請求書を確認し、振込

申込書を送付後、請求書が届きます。請求書の宛名は、参加申込書に会社名が記載されている場合、会社宛に作成いたします。請求書はA3用紙になっております。右半分の注意事項をよくお読みになってから、お振込をお願いいたします。
なお、請求書の発送は申し込まれた週の週末営業日になります（場合によっては翌週となります、ご了承下さい）。



『請求書』見本

⑤テキスト等送付物確認・準備・予習

振込を確認した週の週末営業日にテキスト・受講票・持参品リスト等を発送いたします（こちらも場合によっては翌週となりますので、ご了承ください）。到着後、持参品リストに基づいて工具を揃えてください（弊センターでもご購入いただけます）。その後はテキストをよくお読みになり、予習を行ってください。特に、工具の扱いが不慣れな方は、揃えた工具の使い方を必ず予習してください。



『テキスト』見本

⑥受講

開催当日は、必ず開始時間までに会場へお越しください。

以上が受講までの流れです。

試験は講義内容をよく聞き、落ち着いて行えば合格出来る内容になっていますが、それでも合格率は100%ではございません。事前の予習が合格へのカギとなりますので、お早目にお申込等いただき、必ず予習を行ってください。もし「テキストの予習だけでは不安」でしたら、当日実技で使用するDVDの販売も行っております。そちらをご購入いただき、更なる予習を行っていただければ、より合格する確率は上がりますので、ぜひともご検討ください。

【『DVD注文書』HP内掲載場所】

TOPページ「車いす安全整備士」をクリック→「VI. 標準形手動車いす整備実技DVD販売」本文末尾のPDFファイル2ページ目

その他ご質問等ございましたらJASPECまでお問い合わせください。

TEL : 078-306-0556 MAIL : info@jaspec.jp

HP : <http://www.jaspec.jp/>

また本文に記載のあるHP掲載場所の付帯事業（福祉用具研修等）へのQRコードを下記に掲載いたしますので、こちらもご活用下さい。

皆様のご受講を心よりお待ちしております。

